2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　　株式会社リファインバースグループ　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　7375　　URL　https://www.r-inverse.com
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　越智　晶
問合せ先責任者　（役職名）　経営管理部長　　（氏名）　蓮池　智嗣　　TEL　03（6281）4879

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	1,190	19.7	39	151.2	23	190.5	△120	ー
2026年６月期第１四半期	994	△3.6	15	△69.6	8	△80.9	2	△92.3

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　△120百万円（　　ー%）2026年６月期第１四半期　2百万円（△92.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2027年６月期第１四半期	△36.11	ー
2026年６月期第１四半期	0.79	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2027年６月期第１四半期	4,262	415	8.1	103.61
2026年６月期	3,634	534	12.9	139.71

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　　346百万円　　2026年６月期　　467百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年６月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2027年６月期	ー				
2027年６月期(予想)		ー	ー	ー	ー

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
当社は定款において第２四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	5,800	29.9	630	96.6	590	108.8	400	56.5	119.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　ー社（社名）　ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	3,348,821株	2026年６月期	3,348,821株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	137株	2026年６月期	137株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	3,348,684株	2026年６月期１Ｑ	3,348,284株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（四半期連結損益計算書） …… 6
（第１四半期連結累計期間） …… 6
（四半期連結包括利益計算書） …… 7
（第１四半期連結累計期間） …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、前期に引き続き既存事業の売上拡大とコスト削減を進めながら、今後の成長の核となる新規事業領域の拡大に向けて事業基盤の強化に努めてまいりました。また、脱炭素やサーキュラーエコノミーの文脈において事業機会が大幅に増加しており、事業拡大の取組みを加速しております。前期から取り組んできた成長施策が奏功し中期経営計画の達成に向けて着実に進展しており、今後の成長加速に向けた取組みを進めております。

素材ビジネスにおいては、顧客のサーキュラー化の取組みが加速しており、当社の主力製品である再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」の需要が旺盛なことに加え、再生ナイロン樹脂「REAMIDE®」（リアミド）は、ＰＣＲ（Post Consumer Recycle）ナイロンであることが強みとなり多数のお問い合わせをいただいております。また、新たに開始したポリオレフィンリサイクル事業では、油化ケミカルリサイクル原料、マテリアルリサイクル素材の量産の準備が整い、タイルカーペットリサイクル、ナイロンリサイクルに加え、ポリオレフィンリサイクルに事業領域を拡大し更なる成長に向けた基盤拡大が進展しております。

資源ビジネスにおいては、セグメント横断での顧客開拓を推進しながらリソースの拡充を図り、サービス品質の向上に努めた結果、新規顧客との契約が増加しており、安定的に利益を確保しております。

この結果、当第１四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,190,493千円（前年同期比19.7％増）、営業利益39,176千円（前年同期比151.2％増）、経常利益23,716千円（前年同期比190.5％増）、親会社株主に帰属する四半期純損失120,922千円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益2,630千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、記載のセグメント別の金額はセグメント間取引の相殺前の数値です。

①　素材ビジネス

素材ビジネスにつきましては、廃タイルカーペットを再資源化した再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」の需要が引き続き高いレベルを継続しております。資源ビジネスと連動して廃タイルカーペット調達の強化を進めると同時に、再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」の生産性改善を進め、顧客の需要に応えてまいります。自動車エアバッグの基布や廃棄漁網等を再資源化したナイロン樹脂「REAMIDE®」（リアミド）は、新たに開始したポリオレフィンリサイクル事業と生産拠点を統合し新規顧客開拓中のため、一時的に販売数量が低下しております。新工場にて量産化を開始することで、早期に収益貢献できるよう進めてまいります。ポリオレフィンリサイクル事業については、油化ケミカルリサイクル原料とマテリアルリサイクル素材の供給に向け、新工場での量産化と販路の拡大を進めております。

この結果、売上高は317,332千円（前年同期比1.4％減）となり、セグメント利益は20,360千円（前年同期比50.5％減）となりました。

②　資源ビジネス

資源ビジネスにつきましては、素材・資源ビジネス連動で脱炭素・サーキュラー文脈での営業活動を推進した結果、大手ディベロッパーや大手ゼネコン等の多くの新規顧客との産業廃棄物処理委託契約を締結し受注を開始しております。大手顧客を中心にタイルカーペット、ポリオレフィンリサイクルなどのサーキュラー化ソリューションを提案することで排出される廃棄物全体の処理受託を進め、並行して、リソースの拡充やサービス品質の向上に努めた結果、売上高、セグメント利益ともに前年同期比で増収増益となりました。引き続き、サーキュラー化ソリューションの提案により新規顧客を獲得していくと同時に、契約締結済み顧客の深耕を進め、受注件数の拡大を図り、収益基盤の強化を進めてまいります。

この結果、売上高は896,798千円（前年同期比29.1％増）、セグメント利益は194,926千円（前年同期比57.6％増）となりました。

（２）当四半期連結累計期間の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は1,422,845千円となり、前連結会計年度末(以下「前年度末」という)と比べ234,811千円増加しております。これは主として現金及び預金が169,011千円増加、売掛金が37,919千円増加したことによるものです。

当第１四半期連結会計期間末における固定資産は2,839,781千円となり、前年度末と比べ393,447千円増加しております。これは、主として建設仮勘定が391,273千円増加したことによるものです。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は1,698,576千円となり、前年度末と比べ431,988千円増加しております。これは主として短期借入金が316,100千円、未払金が95,001千円増加したことによるものです。

当第１四半期連結会計期間末における固定負債は2,148,954千円となり、前年度末と比べ315,762千円増加しております。これは、主として長期借入金が289,468千円増加したことによるものです。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は415,095千円となり、前年度末と比べ119,491千円減少しております。これは、主として利益剰余金が120,922千円減少したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の通期の連結業績予想につきましては、2026年８月14日の決算短信で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	274,688	443,700
電子記録債権	5,353	6,559
売掛金	542,634	580,553
商品及び製品	200,258	202,790
仕掛品	25,252	23,637
原材料及び貯蔵品	81,087	78,852
前払費用	44,971	51,324
未収還付法人税等	63	63
未収消費税等	－	10,141
その他	15,745	27,723
貸倒引当金	△2,022	△2,501
流動資産合計	1,188,033	1,422,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,322,508	1,322,743
機械装置及び運搬具	1,336,775	1,346,163
工具、器具及び備品	114,598	142,535
土地	520,100	520,100
リース資産	394,875	441,358
建設仮勘定	263,200	654,474
減価償却累計額	△1,923,482	△1,976,537
有形固定資産合計	2,028,576	2,450,838
無形固定資産	60,465	64,470
投資その他の資産		
繰延税金資産	158,590	155,666
敷金及び保証金	185,492	156,432
出資金	610	610
その他	26,368	25,533
貸倒引当金	△13,770	△13,770
投資その他の資産合計	357,291	324,472
固定資産合計	2,446,334	2,839,781
資産合計	3,634,367	4,262,626

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	195,734	196,841
短期借入金	30,000	346,100
１年内返済予定の長期借入金	536,374	591,070
リース債務	66,096	68,436
未払金	217,266	312,268
未払費用	116,431	92,303
未払法人税等	20,521	8,431
未払消費税等	47,559	38,480
賞与引当金	－	14,292
その他	36,604	30,351
流動負債合計	1,266,588	1,698,576
固定負債		
長期借入金	1,463,377	1,752,845
リース債務	186,055	214,441
資産除去債務	161,847	162,099
その他	21,911	19,568
固定負債合計	1,833,192	2,148,954
負債合計	3,099,780	3,847,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	163,263	163,263
資本剰余金	204,146	204,146
利益剰余金	100,730	△20,192
自己株式	△251	△251
株主資本合計	467,888	346,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△43	△18
その他の包括利益累計額合計	△43	△18
新株予約権	66,742	68,148
純資産合計	534,587	415,095
負債純資産合計	3,634,367	4,262,626

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	994,200	1,190,493
売上原価	691,884	768,956
売上総利益	302,315	421,537
販売費及び一般管理費	286,722	382,360
営業利益	15,593	39,176
営業外収益		
受取利息	422	330
保険解約返戻金	622	－
その他	229	112
営業外収益合計	1,274	442
営業外費用		
支払利息	8,434	14,651
その他	268	1,251
営業外費用合計	8,703	15,903
経常利益	8,165	23,716
特別利益		
固定資産売却益	178	856
新株予約権戻入益	133	－
特別利益合計	312	856
特別損失		
固定資産除却損	3	－
固定資産売却損	1,098	－
棚卸資産廃棄損	－	135,857
特別損失合計	1,101	135,857
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	7,375	△111,284
法人税、住民税及び事業税	3,915	6,724
法人税等調整額	829	2,913
法人税等合計	4,745	9,638
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,630	△120,922
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	2,630	△120,922

（四半期連結包括利益計算書）

（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	2,630	△120,922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	－	25
その他の包括利益合計	－	25
四半期包括利益	2,630	△120,897
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,630	△120,897
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2025年７月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	素材ビジネス	資源ビジネス	計	
売上高				
外部顧客への売上高	299,837	694,362	994,200	994,200
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,019	231	22,250	22,250
計	321,856	694,593	1,016,450	1,016,450
セグメント利益	41,149	123,720	164,870	164,870

２．報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	164,870
セグメント間取引消去	612
未実現利益の調整額	△104
全社費用（注）	△149,785
四半期連結損益計算書の営業利益	15,593

（注）　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　2026年７月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	素材ビジネス	資源ビジネス	計	
売上高				
外部顧客への売上高	294,100	896,393	1,190,493	1,190,493
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,232	405	23,637	23,637
計	317,332	896,798	1,214,131	1,214,131
セグメント利益	20,360	194,926	215,287	215,287

２．報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	215,287
セグメント間取引消去	847
未実現利益の調整額	307
全社費用(注)	△177,265
四半期連結損益計算書の営業利益	39,176

(注)　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2025年７月１日 至　2025年９月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2026年７月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	56,368千円	51,463千円